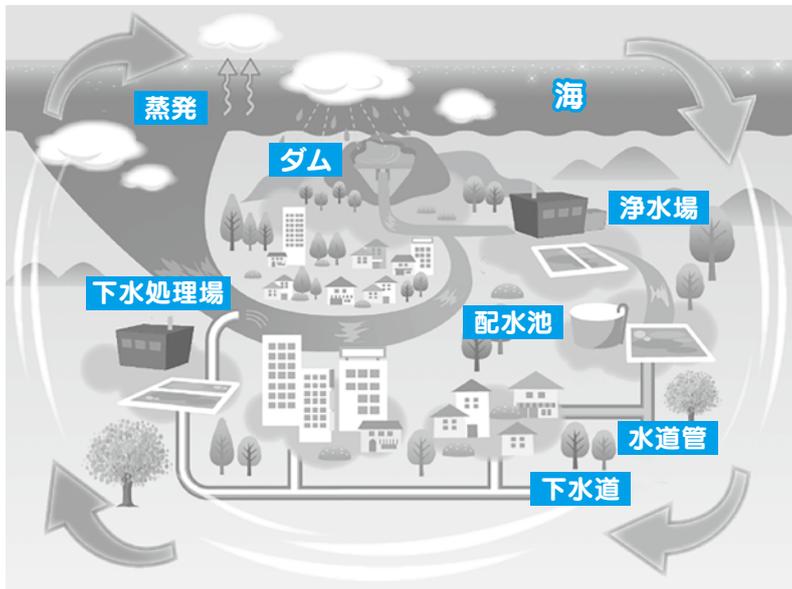


9月10日は下水道の日

上下水道の広場



私たちが使う水も、使った水も、循環しています！

私たちの毎日の暮らしに欠かすことのできない水は、自然界をぐるっと回っています。これを「水循環」といいます。

川などの水を安心して、いつでも飲める水としてみなさんにお届けするのが「水道」の役割で、「下水道」には次の役割があります。

- ◆美しい自然のために：使った水をきれいに川などへ戻します
- ◆快適な生活のために：水洗トイレが使えるなど、清潔で快適な生活環境になります
- ◆清潔で住みよいまちのために：川や道路の側溝がきれいになり、嫌な臭いもなくなります
- ◆安全なまちのために：大雨でも素早く雨水を川まで流し、浸水を防ぎます

■下水道を快適に使うために

- ◆台所では
 - ・残飯などを流すと、詰まりの原因になります。流し台に三角コーナーを置くなどして、流さないようにしてください
 - ・天ぷら油などの油類を流すと、詰まりの原因に！使用済み油は「使い切る」「拭き取る」「吸い取る」などの処理をしてください
 - ・熱湯をそのまま流すと、排水管故障の原因になります。冷ましてから流してください
- ◆トイレでは
 - ・水に溶けにくいティッシュペーパーや紙おむつなどは、排水管が詰まる原因になりますので、流さないでください
- ◆お風呂や洗面所では
 - ・髪の毛や石けんなどの固形物は、排水管の詰まる原因になります。こまめに取り除いてください

問い合わせ▶給排水課 ☎(023)8432

浸水への備えにご活用ください



大雨が降った際に、河川が溢れなくても浸水が想定される区域を示した「内水浸水想定区域図」を作成しました。

現在の対象範囲は仁井田、御野場、大住、牛島地区です。今後、対象範囲を拡大していく予定です。

リーフレットを各市民SC、南部市民SC別館、大住地区コミセン、仁井田地区コミセン、市役所、上下水道局(川尻)で配布しています。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

◆広報ID番号 1034477
問い合わせ▶下水道整備課 ☎(064)1455

「水に関するポスター・絵画」、「カンちゃんぬりえ」の作品展示

たくさんのご応募ありがとうございました。作品は9月3日(土)から14日(水)まで、市役所1階市民ホールに展示しています。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

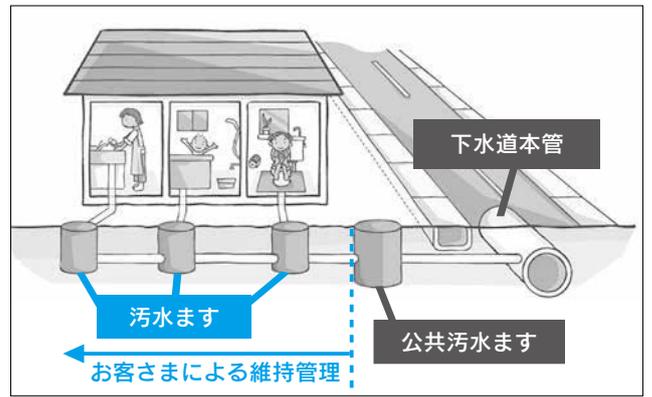
◆広報ID番号 1035408
1035449

問い合わせ▶上下水道局総務課

☎(023)8434



昨年の展示の様子



■排水設備の維持管理を

公共汚水ますから宅地の内側にある排水設備は、お客さまが維持管理する範囲です(上図参照)。

宅地内にある汚水ますを開けて、「におい」や「排水の流れが悪くなっていないか」を定期的に確認しましょう。
問い合わせ▶給排水課

☎(0223)8432

■宅地内の漏水点検は定期的に行いましょう。

宅地内で漏水が発生すると、漏水した水量分の水道料金・下水道使用料は、原則、お客さまの負担になります。定期的に漏水点検を行います。

漏水の確認方法

- ①屋内と屋外のすべてのじゃ口を閉める
- ②水道メーターのパイロット(上のイラストの丸部分)の回転を確認する

じゃ口を閉めてもパイロットが回転している場合は、漏水の可能性がります。回転していなくても、「最近、水道料金が増えた」など不安を感じたときは、お問い合わせください。

問い合わせ▶お客様センター

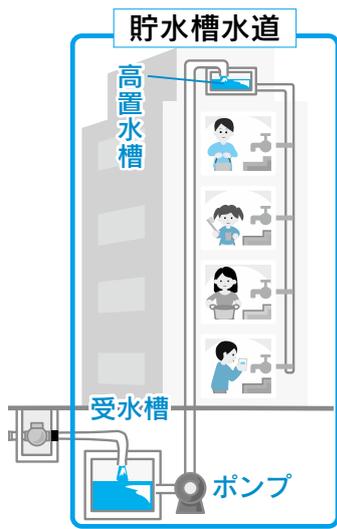
☎(0223)8431



■貯水槽水道の管理は設置者で

マンション、ビルなどの大きな建築物で、水道水をいったん貯水槽(受水槽)などに貯めてからお客さまに給水する施設を貯水槽水道といいます。貯水槽水道の水質や施設の管理は、貯水槽水道の設置者(所有者)自らの責任で行っていただきます。もし、水質(色・にごり)におい・味など)にお気づきの点がありましたら、設置者にご相談ください。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

◆広報ID番号 1008301
問い合わせ▶給排水課☎(0223)8432



上下水道の広場では、みなさまからのご意見、ご質問などをお待ちしています。

〒100-0945 川尻みよし町14-8

上下水道局総務課経営企画係

☎(023)8434

FAX(024)7414

Eメール ro-wtmm@city.akita.lg.jp

◆広報ID番号 1000106

◆「広報ID番号」は、市ホームページ画面上でのページ検索の際に入力してください

カンちゃん 豆知識 <節水編>



上下水道局
マスコットキャラクター
「カンちゃん」

■台所では

◆食器はつけ置き洗いで

つけ置き洗いには、米のとぎ汁や野菜を洗った水を利用しましょう

◆油污れはふき取ってから

不要になった衣類やタオル、新聞紙などを小さく切っておいて、油污れなどをふき取ってから洗きましょう。水も洗剤も少なく済みます

◆まな板の使用は野菜から

先に野菜を切り、肉や魚は後から切ると、まな板を洗う回数を減らすことができます。肉や魚は牛乳パックなどを敷いて切ると、まな板の汚れが落としやすくなります

■お風呂では

◆シャワーはこまめに開閉を

使用時間を短くしましょう。シャワーは1分間に12リットルの水が出ます。お風呂の残り湯は、災害時には消火用水、断水時にはトイレの流し水などに大活躍です